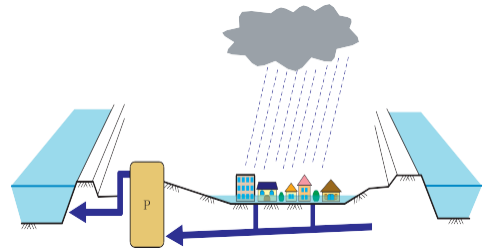


●【浸水(内水)ハザードマップ】で想定する浸水とは



排水ポンプ場

- 下水道の雨水排水能力を超えた大雨や放流先である海や河川の水位上昇によって住宅地などの雨水を排出できないことにより発生する浸水です。
- 堤防の内側に降った雨水などを(内水)と呼ぶのに対し、堤防の外側にある河川などの水を(外水)と呼びます。
- 本地区の浸水(内水)ハザードマップでは、八幡川、井口川及び太田川からの外水氾濫などによる浸水は考慮していません。



- 大雨などによって河川が増水し、堤防が決壊したりあふれたりする氾濫を外水氾濫(洪水)といいます。これによる浸水想定区域については、「洪水ハザードマップ」をご覧ください。

洪水ハザードマップ アドレスについて
広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>) >
くらし・手続き > 防災 > ピックアップ > 洪水ハザードマップ >
広島市洪水ハザードマップ

●情報の入手先

関連情報はテレビやラジオのほかにも下記などから入手できます。

●気象、防災に関する情報

- ・広島県防災Web アドレス <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/hdis/>
- ・広島地方気象台 アドレス <http://www.jma-net.go.jp/hiroshima/>

●広島市の防災及び避難に関する情報

- ・広島市防災ポータルアドレス <http://www.bousai.city.hiroshima.lg.jp/>
- ・広島市防災情報メールなど 広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > くらし・手続き > 防災 > 災害から身を守るために > 危険を察知する(広島市防災情報メールなど)
- ・避難場所 広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > くらし・手続き > 防災 > ピックアップ > 避難場所(指定緊急避難場所・指定避難所)

各問い合わせ先について

- 公道内の下水管の詰まり、マンホールのふたの外れを発見したとき
西区役所建設部維持管理課 TEL 082-532-0948 FAX 082-532-0958
佐伯区役所農林建設部地域整備課(下水道整備係) TEL 082-943-9756 FAX 082-922-1363
- 下水道工事についての問い合わせ
西区役所建設部維持管理課 TEL 082-532-0948 FAX 082-532-0958
佐伯区役所農林建設部地域整備課(下水道整備係) TEL 082-943-9756 FAX 082-922-1363
- 土のうの貸し出しについての問い合わせ
西消防署警防課 TEL 082-232-0381 FAX 082-232-3293
佐伯消防署警防課 TEL 082-921-2235 FAX 082-921-5536
- 過去の浸水被害状況についての問い合わせ
下水道局施設部管路課 TEL 082-504-2418 FAX 082-504-2617
- 浸水(内水)ハザードマップについての問い合わせ
下水道局施設部計画調整課 TEL 082-504-2413 FAX 082-504-2429
E-mail: g-keikaku@city.hiroshima.lg.jp

広島市ホームページにおいても、浸水(内水)ハザードマップを公表しております。

浸水(内水)ハザードマップアドレス(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1173942072819/>)
広島市ホームページ > くらし・手続き > 水道・下水道等 > 下水道 > 災害に強いまちづくりの推進 >
浸水(内水)ハザードマップを作成・公表しています。

広島市浸水(内水)ハザードマップ

～井口・皆賀地区～



- 広島市では、大雨が降った場合に浸水の発生が想定される区域と避難場所を明示した【浸水(内水)ハザードマップ】を作成しました。
- 住んでいる場所などが、どの程度浸水するおそれがあるのかを把握し、日ごろから浸水に備えることにより浸水被害の軽減を図ることを目的としています。
- 気象、防災に関する情報の入手先や浸水時の注意等も載せていますので、あわせてご覧ください。

平成31年3月作成
広島市下水道局

●過去最大降雨時(1時間雨量121ミリ)の浸水想定区域図

【説明】

●この区域図は、広島市下水道局で管理している平成29年(2017年)12月時点の下水道施設に、過去最大降雨と同様な雨がこの区域全体に一律に降った場合の浸水を想定しています。過去最大降雨とは、明治21年(1888年)から平成29年(2017年)の間で、広島地方気象台等の公の機関が観測しているデータの中で最大の降雨のことです。その降雨量は、**1時間雨量121ミリ**です。【平成26年(2014年)8月20日に三入東観測所で観測しました。】

●排水先が河川の場合は、外水位を計画高水位としています。排水先が広島湾の場合は、外水位を計画潮位としています。ただし、河川からの氾濫、高潮などによる浸水は考慮していません。

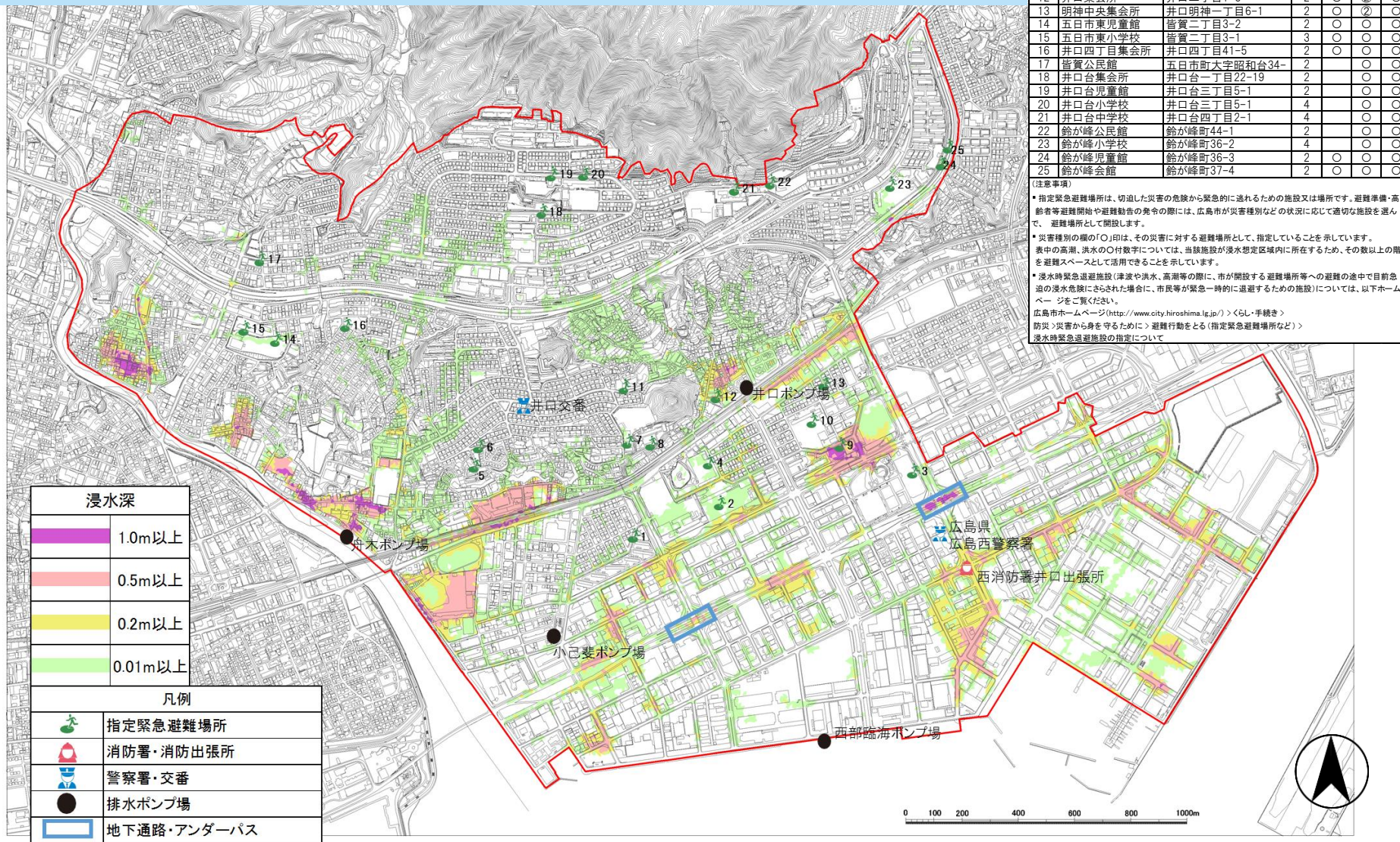
●「浸水(内水)ハザードマップ」を活用することで、住んでいる場所などがどの程度浸水するおそれがあるのかを把握していただき、あらかじめ「いざという時」の避難経路・避難場所などを確認し、日ごろからの水害への備えとしてください。

【注意事項】

●局所的に激しい雨が降った場合には、浸水想定区域と異なる区域でも浸水が発生することもありますので、ご注意ください。

番号	名称	所在地	階数	災害種別		
				土砂	高潮	洪水
1	明神三丁目集会所	井口明神三丁目3-11	1	○	○	○
2	井口中学校	井口明神三丁目12-1	4	○	○	○
3	広島サンプラザ	商工センター三丁目1-1	2	○	○	○
4	明神二丁目集会所	井口明神二丁目10-1	1	○	○	○
5	井口公民館	井口鈴が台二丁目14-8	2	○	○	○
6	鈴が台会館	井口鈴が台二丁目9-26	1	○	○	○
7	井口児童館	井口二丁目13-1	2	○	○	○
8	井口小学校	井口二丁目13-1	4	○	○	○
9	井口明神児童館	井口明神一丁目13-2	2	○	○	○
10	井口明神小学校	井口明神一丁目13-1	4	○	○	○
11	井口保育園	井口鈴が台一丁目4-1	2	○	○	○
12	井口集会所	井口二丁目1-3	2	○	○	○
13	明神中央集会所	井口明神一丁目6-1	2	○	○	○
14	五日市東児童館	皆賀二丁目3-2	2	○	○	○
15	五日市東小学校	皆賀二丁目3-1	3	○	○	○
16	井口四丁目集会所	井口四丁目41-5	2	○	○	○
17	皆賀公民館	五日市町大字昭和台34-	2	○	○	○
18	井口台集会所	井口台一丁目22-19	2	○	○	○
19	井口台児童館	井口台三丁目5-1	2	○	○	○
20	井口台小学校	井口台三丁目5-1	4	○	○	○
21	井口台中学校	井口台四丁目2-1	4	○	○	○
22	鈴が峰公民館	鈴が峰町44-1	2	○	○	○
23	鈴が峰小学校	鈴が峰町36-2	4	○	○	○
24	鈴が峰児童館	鈴が峰町36-3	2	○	○	○
25	鈴が峰会館	鈴が峰町37-4	2	○	○	○

(注意事項)
 ●指定緊急避難場所は、切迫した災害の危険から緊急的に逃れるための施設又は場所です。避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告の発令の際には、広島市が災害種別などの状況に応じた適切な施設を選んで、避難場所として開設します。
 ●災害種別の欄の○印は、その災害に対する避難場所として、指定していることを示しています。表中の高潮、洪水の○付数字については、当該施設が浸水想定区域内に所在するため、その数以上の階を避難スペースとして活用できることを示しています。
 ●浸水時緊急避難施設(津波や洪水、高潮等の際に、市が開設する避難場所等への避難の途中で目前急迫の浸水危険にさらされた場合に、市民等が緊急一時的に避難するための施設)については、以下ホームページをご覧ください。
 広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>)>くらし手続き>防災>災害から身を守るために>避難行動をとる(指定緊急避難場所など)>浸水時緊急避難施設の指定について



浸水深	
	1.0m以上
	0.5m以上
	0.2m以上
	0.01m以上

凡例	
	指定緊急避難場所
	消防署・消防出張所
	警察署・交番
	排水ポンプ場
	地下通路・アンダーパス

● 浸水への心得 最新の気象情報に、ご注意ください。

● 雨水ます等の点検・清掃にご協力をお願いします。

雨水ますや側溝等の点検・清掃、新築・改築時の敷地のかさ上げ、お年寄りや子どもなどの避難時の助け合いなど、みなさんのご協力をお願いします。



側溝清掃

雨水ます等に泥や落ち葉、ゴミが詰まると浸水の原因となります。日ごろから点検・清掃にご協力をお願いします。



新築・改築の場合、宅内への浸水を防ぐために、敷地のかさ上げや地下施設の入口を高くすることをご検討下さい。

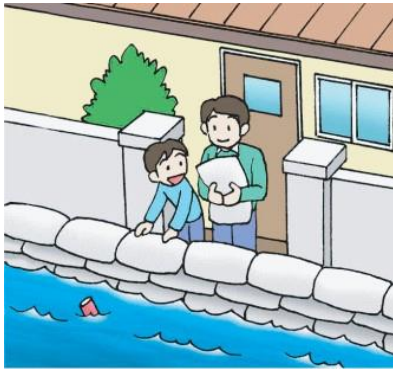


周囲の浸水状況に応じて、自宅2階又は避難所へ早めに避難しましょう。近所のお年寄りや子ども、病気の人などの避難には、みなさんで助け合いましょう。

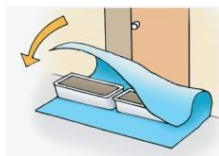
● 浸水を止める用具を準備しておきましょう。

浸水が浅い場合は、浸水を止める用具(土のうなど)を置くことが有効です。浸水に備えて準備しておきましょう。

浸水を止める用具例：身近にあるもので簡単に止水が出来ます。



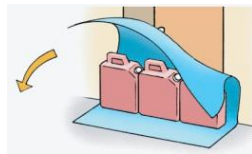
土のう設置



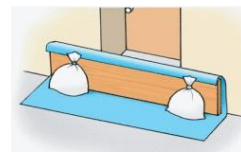
プランターとレジャーシート
の組合せ



水を入れたビニール袋とダンボール箱の組合せ



ポリタンクとレジャーシート
の組合せ



長めの板、レジャーシートと土のうの組合せ

● 浸水時には、ご注意を。



大雨により、マンホールのふたが外れることがあります。場所がわからなく、危ない場合もありますので、前方の安全を確認しながら通行しましょう。

● 大雨時の地下室、地下街・地下通路に、ご注意を。

大雨時の地下室の利用は危ないです。浸水の危険があるときは、早めに避難しましょう。大雨時の地下街・地下通路の利用は、危ない場合もありますので、注意しましょう。



地上が浸水すると水が一気に流れ込む



停電して、エレベーターなどが使えなくなる

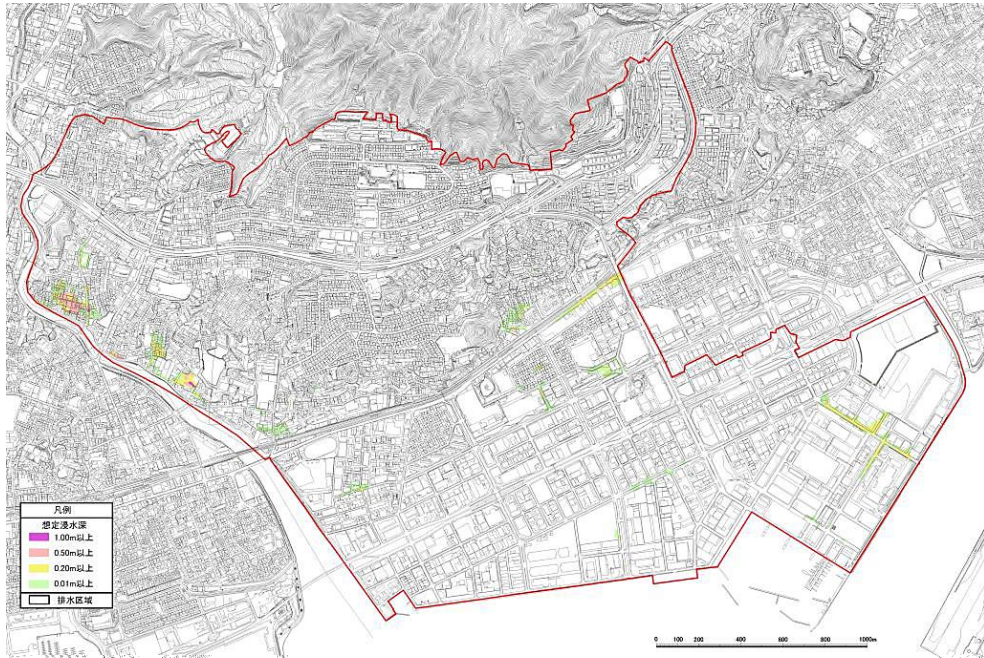


水圧でドアが開かなくなる

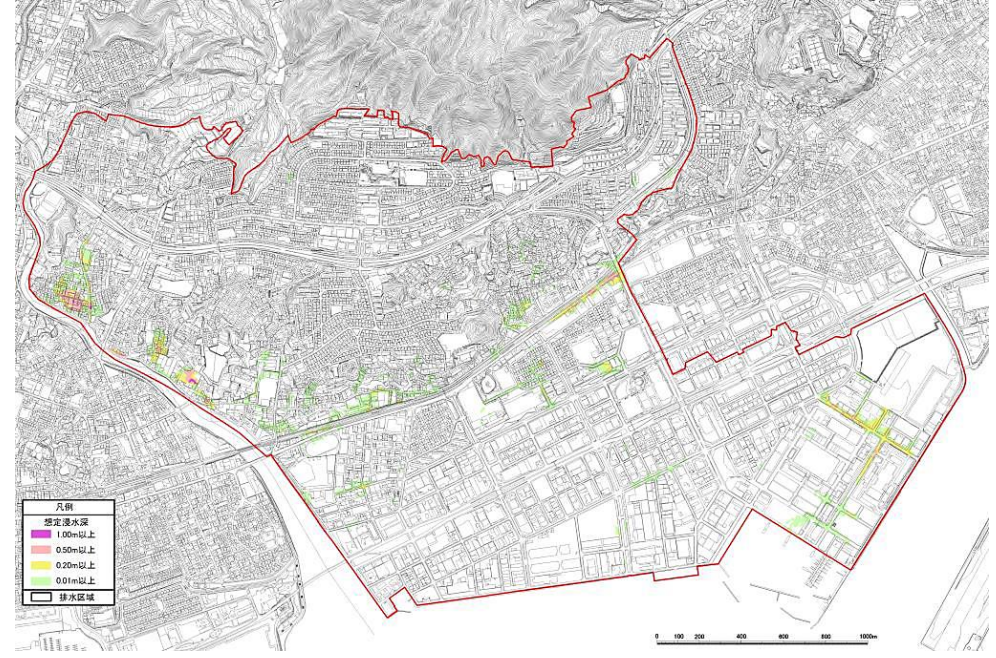
● 雨の降り方と浸水想定区域図

平成29年(2017年)12月時点の下水道施設に下記の雨が降った場合の浸水を想定したものです。

《1時間雨量30ミリの場合》



《1時間雨量46ミリの場合》



予報用語

人の受けるイメージ

屋外の様子

予報用語

人の受けるイメージ

屋外の様子

強い雨
(1時間雨量
20～30ミリ)



どしゃ降り

地面一面に
水たまりができる

激しい雨
(1時間雨量
30～50ミリ)



バケツを
ひっくり返したように降る

道路が
川のようになる